西海国立公園 五島列島地域ストーリー

第１回 西海国立公園を学ぼう･語ろう会 in 宇久島 開催レポート

発行:環境省 九州環境局 2026年10月

西海国立公園 五島列島地域の自然、歴史、文化及び人々の暮らしのつながりを、一つの物語としてまとめた**「ストーリー集」**を作成します。このストーリー集は、地域のみなさんが大切にしてきたことや、五島列島ならではの風景、文化、暮らしなどをお聞きしながら、一緒につくっていくものです。

■「国立公園ストーリー集」とは？

西海国立公園五島列島地域の自然、歴史、文化及び人々の暮らしのつながりを一つの物語としてまとめたもの。個別の観光地を紹介するだけでなく、場所や物どうしのつながりや、地域の方が伝えたいメッセージを取り入れることで、観光、環境保全、教育、地域づくりなど、幅広い場面で活用できるものを目指しています。

第１回　西海国立公園を学ぼう・語ろう会 in 宇久島 を開催しました

10月4日(日)に、宇久地区コミュニティセンターにおいて、西海国立公園を学ぼう・語ろう会 in 宇久島を開催しました。約 10 名の皆様にご参加いただき、宇久島の自然や歴史、文化、暮らしについてお話を伺いました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

プログラム

1．**学ぼう・語ろう会のご説明**　**ゲスト　西村仁志 氏（一社）インタープリテーション協会代表理事**
　インタープリテーションとは、ストーリー集の活用の例を紹介等

2．**学ぼう！西海国立公園について**　**環境省　佐世保自然保護官事務所　興津 自然保護官**
　日本の国立公園の概要、西海国立公園の概要や指定当時の様子等





3．**ストーリーブック案のご紹介**
　これまで作ってきたストーリーブック案の内容を紹介

4．**グループワーク**
　内容は下記のとおり

5．**最後に**
　・みなさんに語ってもらった内容を発表していただきました
　・第２回を開催予定なので、ぜひ来てください☆と告知しました





みなさまに語ってもらった内容（４グループにわかれて、下記のような意見を出してもらいました。※一部抜粋）

◆宇久島の海や大地と、暮らしのつながりを感じるのは、どんな場面ですか。

【生業・自然の恵み】 ■牛と歩いた登下校。城ヶ岳付近に牧場があった。■小学校の頃、牛をつれて下校していた。城ヶ岳、近くの放牧地から牛をつれて帰る。■草原、牛を育てている。■ノヒメユリ■釣りは、当たり前のこと。仕事前や後に釣って夕食にする。昼休みに釣って職員にあげる。■粘土質の土壌の米はうまい！けど今は耕作放棄地が多い■うに割りや山菜■磯開きの時に海の恵みを沢山いただける事（ウニ、とこぶし、みな（小さな巻貝））■島外へ出た子供達が帰省して海を喜んで行く事■石切り場（牧崎の先）昔、採石していた？今は釣り場**【日々の生活・風土】** ■磯という制度（自然を守るため）■大浜海岸でのハマボウフウの採集の制限（地元の方だけ）■船がないと、本土に行けない■「しけごもり」で飲み会■神社仏閣が多い。隠れキリシタン不在。島内には教会はない。■天神様をまつるほこらが島内にたくさんある（ナゾ）**【身近な原風景・ジオ】** ■多島海の景色。宇久島から見えるたくさんの島々！西側が特に良い！■三稜石（さんりょうせき）を昔、浜で拾って競いあってた。貴重な形（風化、削られてピラミッド型の石）■大浜の近く、ポットホール大量にある。1m～1m50cm 直径。すごい。観光パンフにのせたら良いよ！■お手本のような島。教科書に書いてあるような事（火山の噴火の跡とか）みれる■星空めちゃめちゃきれいです。

◆島の外から伝わってきて、宇久島に根づいているものには何がありますか。

【言葉・方言・交流】 ■国も越えた方言・言葉■京都の方言と似てる気がする！平家が関係してる？■島内には京都っぽい方言もある■朝鮮とのつながり。言葉（友達を「ちんぐ」）。■愛宕様の石垣**【信仰・寺社】** ■お寺や神社が多い■信仰心が強い■各部落の守り神がある■新四国（八十八箇所）

◆宇久島で受け継がれてきた食べものや習わしで、大切にしたいものは何ですか。

【郷土食】 ■ひや汁（たかんしゅう）。ミナ（貝）が入っていたり。夏バテのときとかに good■神浦地区のミナひや汁（たかないので、「たかんしゅう」と呼ぶ）。夏、食欲のない時、すぐにできる。材料：キュウリ、麦みそ、麦ごはん、シソ、ミナ（海で採れる小さな巻貝）■冷や汁。昔は夏場によく食べていた。本飯良、神浦地区、今は食べなくなった。■宇久のかんころもち。しょうがやゴマ入ってない。島でサツマイモ作ってる。■塩どうふ、海水で作ったとうふ、かたい。■塩豆腐（鹿神社の辺りで作られる）■カレーに鯨を入れる（皮の白い部分（昔））、今も鯨カレーを出すお店あり■料理に砂糖をよく使う。法事で砂糖が引出物、男性は 3kg、女性は 2kg。■台風シーズン前（お盆で親族が帰って来たとき）にお米を収穫する（早期米）■ウニやトコブシ等が少なくなっているがまだ磯に行ける幸せ**【伝統行事・祭り】** ■祝い唄。集落ごとにちがう。■神島神社の祇園祭り■おくんち■クワインココ（念仏おどり）墓のまわりでおどり（今はやってない）■神浦でのひよひよ祭り■しゃぐま棒引き■ナギナタおどり（一度なくなったが記録をもとに復活）■宇久島神社のお祭（しゃぐま棒引き）。子供達が少なくなり全島で協力してもらっている。**【暮らしの慣習】** ■方言、帰ってくると安心する。地区ごとに違う。藩が違うと方言も変わる。■宇久内各地の方言■海士。男性のみ！■100 均＝無人販売所。100 円で野菜が売ってある。■磯の名前で人に場所を説明する

開催中のようす









第２回語ろう会のお知らせ

日時：12 月 10 日（木）18 時 30 分～20 時 30 分
会場：宇久行政センター３階大会議室（第１回と違う会場です！）
第１回は日曜日に開催しましたが、次回は平日の夕方～夜にかけての実施となります。
たくさんの方のご意見を伺いたいと思いますので、ぜひ皆様お誘いあわせのうえ、ご参加ください！
次回の詳細については現在調整中です。内容が決まり次第、下記の note にてお知らせします。
参加申し込みについても、右下の二次元コードまたはお電話にて事前にご連絡いただけると幸いです☆

環境省
Ministry of the Environment

環境省　佐世保自然保護官事務所
住所：長崎県佐世保市木場田町 2-19
TEL：0956-42-1222（担当：興津）

「西海国立公園 五島列島地域ストーリー」作成プロジェクトについて、こちらで発信しています！

note
https://note.com/goto_story

参加申込は↓
https://ws.formzu.net/dist/S30995416/